

第3類医薬品

販売名 白光(ネオプラスター) 愛称 白の下呂膏

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう
に大切に保管して下さい。

白の下呂膏として親しまれる白光(ネオプラスター)は生葉配合の貼り薬で、天然樟脑(d-カンフル)を加え消炎力を増強し、神経痛や関節痛、腰や肩等慢性化した症状がみられる患部を直接治療いたします。和紙を採用していますので、患部を適度に固定し、痛みを和らげます。また、奥田家下呂膏の特有の貼り跡が残りにくく工夫されています。

成分及び分量 (100g中)

成 分	含 量	は た ら き
オウバク末	3.0g	患部の炎症を改善し、痛みをやわらげます。
ヨウバハイ	0.6g	患部の炎症を改善し、痛みをやわらげます。
d-カンフル	2.0g	患部の血行・炎症を改善し、痛みをやわらげます。

添加物としてゴマ油、ロジン、ステアリン酸その他2成分を含みます。

効能又は効果

打撲痛、捻挫痛、肩こり痛、関節痛、筋肉痛、神経痛、リウマチ痛、腰痛

用法及び用量

適宜患部に貼布する。

(1) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用されること。

使用方法

本品を広げますと横が25cmと大判ですので、目的部位の大きさに応じて切ったのち、はくり紙をはがしてご使用下さい。天然物使用により、色調が若干異なることや季節により肌へのつき具合に変化が見られることがあります、効果に変わりありません。

▲ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起
こりやすくなる)

1. 次の部位には使用しないこと。

(1)目の周囲、粘膜等 (2)湿疹、かぶれ、傷口

☒ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

(1)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

2. 使用後、次の症状が現れた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

本品についてのお問い合わせは、
お買い求めのお店または下記にお願い致します。

お客様相談室 ☎0120-78-2238 (通話料無料)

0576-25-2238 (携帯・公衆電話からの利用)

[受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00]

ホームページ www.geroko.co.jp

副作用被害救済制度の問合せ先 ☎0120-149-931

製造販売元

株式会社 奥田又右衛門膏本舗

〒509-2201 岐阜県下呂市東上田552-1



神経痛・リウマチ痛に 肌ごこち・腰痛・関節痛に 打撲・捻挫に

【効果的な貼り方】

- 1日2回朝晩はりかかると効果的です。
- ご入浴時は、必ずきれいにはがして汚れをよくふきとってからお入り下さい。(入浴剤や温泉のイオウ成分と反応して黒い跡が残ることがあります。) ご入浴後に貼ると効果的です。
- 医療機関等でX線検査等を受けられる際は、事前に必ずきれいにはがして下さい。
- 患部の汗と汚れをよくふいてお貼り下さい。
- 薬葉はゆっくりと開いて、はくり紙を離して下さい。
- 貼ったあとはしばらく手でおさえますと、体温で密着します。
- 薬葉の付きが悪い場合は、膏葉を開いて裏面をあたためた上、お貼り下さい。
- 双肩・両手・両足等に貼る場合、半切して下さい。1枚でまかなえます。腰に貼る場合はそのまま1枚お使い下さい。
- リウマチ等で足の皿に水のたまる方は、膏葉を半分に切って、皿をおおうように貼って下さい。

【衣服についた膏葉をとる方法】

- 汚れに直接漂白剤をかけ、ぬるめの洗剤液にしばらくつけおきし、もみ洗いします。
- 汚れに天然油脂固形石鹼をぬりつけて、もみ洗いします。

【お肌に残った膏葉をとる方法】

- 薬葉をはがしてすぐに、食品用のラップ等を付着部にあてはがしますと、べとつきが少なくなります。
- クレンジングクリーム(メイク落とし)等を肌になじませてから念入りにふきとります。

保管及び取扱上の注意

- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- 閉封後は、袋の開口部を折り曲げて保管し、早めに使用して下さい。

製造番号

使用期限



4987408200200

MADE IN JAPAN



「下呂膏」は
奥田又右衛門膏本舗の登録商標です。